



日本女子大学 家政学部被服学科 多屋淑子教授 文部科学大臣表彰「科学技術賞」 受賞 (平成 30 年度科学技術分野)

本学家政学部被服学科 多屋 淑子(たや よしこ)教授が、文部科学大臣表彰「科学技術賞」(平成 30 年度科学技術分野)を受賞しました。

この表彰は科学技術に関する研究開発や理解増進などにおいて、顕著な成果を収めた者について、その功績をたたえることにより、科学技術に携わる者の意欲の向上を図り、わが国の科学技術水準の向上に寄与することを目的としています。

【文部科学大臣表彰「科学技術賞」(開発部門)】

業績名「人間生活の QOL 向上に資する宇宙船内服と実用化技術の開発」
日本女子大学家政学部教授 多屋 淑子

【受賞理由】

わが国の社会経済、国民生活の発展向上などに寄与する画期的な研究開発であり、今後も引き続き大きな効果が期待できる。

【研究概要】

本開発では、米国やロシアも行っていない国際宇宙ステーションの生活の QOL 向上に役立つ宇宙船内服を開発した。これにより、高機能の消臭抗菌技術が船内服を長期間清潔に保つことを可能とした。縫製方法や素材の工夫による軽量コンパクト化技術は、搭載時の衣服枚数や重量を軽減に役立つとともに、着用済み衣服がゴミと化す量を減少させ、宇宙の環境負荷の低減につなげることができた。動きやすさ、肌触りの良さ、温熱的な快適さ、美しさに関する技術は、快適な着心地の船内服を生み出し、生活を豊かに楽しくし、心身の健康を保つことができる。

この船内服は NASA のスペースシャトルミッションに搭載され、宇宙の生活を快適にし、生活に彩りを与えたと宇宙飛行士から評価を得た。本成果は、特に着替えのできない過酷な状況の生活支援に有用であり、日常生活の快適化の向上のみならず災害時の衣服や介護福祉分野に活用することにより、宇宙から地上に至るさまざまな生活の QOL 向上に寄与している。

※QOL=Quality of life(クオリティ オブ ライフ)「生活の質」

【多屋淑子教授 受賞コメント】

この度の受賞ではこれまでの研究成果が認められ、とてもうれしく存じます。私は国際宇宙ステーションの宇宙飛行士の生活の QOL 向上を目指した宇宙の生活支援研究を行ってきました。その成果を基盤として、企業と連携し地上の国民生活の QOL 向上に寄与できる技術と製品を開発してきました。

現在では、それらが地上から宇宙に至るいろいろな場面で多くの方々に利用・活用されています。今後も人の生活に役に立つ研究開発を継続していきます。